

巻頭言 マテハンと環境経営とAIの共存による持続可能な未来 広島修道大学 人間環境学部 教授	豊澄 智己……………2
----------------------------------------------------------	-------------

特集 MHの活用による工場や物流の現場における改善への取組み……………3

インタビュー

●最新のピッキングシステム「ハイピックシステム」……………4 ーピッキング効率の向上と高さを活かした保管効率向上を実現ー 株式会社 HAI ROBOTICS JAPAN	
セールスディレクター 磯部 宗克 氏	
リーダー 盛田 博 氏	
プロジェクトマネージャー ダニー ンー ペイヤン 氏	

寄稿文

●持続可能な物流の実現を目指す……………10 建材メーカーのロジスティクス取り組み YKK AP株式会社 執行役員 ロジスティクス部 部長	
岩崎 稔 氏	
●マテハン活用を最大化するためのデータ整備の必要性と、……………18 Fit To Standard／標準化による解決アプローチ シーオス株式会社	
サプライチェーン・ロジスティクス・コンサルティング部 部長 執行役員 CCSO 今井 義徳 氏	
●パレット標準化の意義と今後の展望……………24 流通経済大学 流通情報学部 教授	味水 佑毅 氏
●搬送Robotによる物流自動化、省人化one-stop-serviceのご紹介……………30 株式会社 匠 平山 淳一 氏	

米国マテハン専門誌抄訳 Vol.79……………	34
-------------------------	----

JMHSニュース……………	36
---------------	----

奥付……………	40
---------	----